



吉佐美大浜

下田といえば・・・綺麗な海？
開国の歴史？
いえいえ、それだけではありません。

今回は「下田まち遺産」というフィルターを通して、皆さんが今まで知らなかった“下田の良いところ”を見つけてもらいたい。
そう思って特集を組みました。私たちのまち「下田」をもっと好きになるきっかけになることを期待します。



渡邊蔵



ペリーロードガス灯

～昔から大切にしてきたもの
これから新たに大切にしていきたいもの～

景観って何だろう？

皆さんは、「景観」という言葉をどのようにとらえていますか？なじみがない方もいらっしゃるかもしれませんが、一般的に「風景」や「景色」と同じように使われています。

では、もう少し広く考えてみましょう。すると、“物体”として私たちの目に見えるものだけでなく、それぞれの地域に昔から伝わる歴史や文化などの“無形”のものが背景となってつくられるもの。これも、「景観」だととらえられるのです。

例えば下田太鼓祭りを思い浮かべてみると、旧町内を練り歩く御神輿や供奉道具の他にも、太鼓台と共に、腹に響く太鼓の音や笛の音が聞こえてくるのではないのでしょうか。

同じ景色でも、天候やその時の気持ちなどで、見え方が大きく変わってくると思いますが、これらも含めて「景観」なのです。

じゃあ「下田まち遺産」って？

では、「下田まち遺産」とは何でしょう？

私たちのまち下田には、自然・歴史・文化・人の暮らしに関連する貴重な資源（景観）がたくさんあります。その中で、下田に住む人々が“誇り”に思い、下田を“象徴”し、“下田らしさ”を感じられるもので、大人から子供へ、そして孫へと、私たちの“次の世代へ残していきたい”もの。これらすべてを満たすものが「下田まち遺産」です。市では、「下田まち遺産を未来へ」を目標に景観推進事業を進めています。

画像説明 ①下田漁港金目鯛 ②田牛八幡神社おっぴいしゃり ③蓮台寺温泉しだれ桃の里 ④新下田橋人魚像 ⑤下田節（芸者練習風景）⑥玉泉寺 ⑦下田太鼓祭り ⑧河内諏訪神社手筒花火



龍宮窟



下田まち遺産

■特集「下田まち遺産」を通して
私たちのまちを考える

問合せ先 建設課都市住宅係 ☎ 22219